

## 6. 条件付き確率（その2）

2015年度前期 基礎数学B1（火曜4限）

- 1 ある会社で同じ製品を2つの工場  $X, Y$  で製造していて、製品に不良品が含まれる確率は、工場  $X$  では4%，工場  $Y$  では5%であるという。いま、工場  $X$  の製品1000個と工場  $Y$  の製品800個がある。

a) 下の表を完成させよ。

| 良・不良<br>工場 | 良品     | 不良品  | 計      |
|------------|--------|------|--------|
| $X$        | 960 個  | 40 個 | 1000 個 |
| $Y$        | 760 個  | 40 個 | 800 個  |
| 計          | 1720 個 | 80 個 | 1800個  |

b) これら1800個の製品の中から1個を取り出すとき、次の確率を求めよ。

i) それが工場  $X$  の不良品である確率

$$\frac{40}{1800} = \frac{1}{45}$$

ii) それが良品である確率

$$\frac{1720}{1800} = \frac{43}{45}$$

- a) これら1800個の製品の中から1個を取り出したとき、それは良品であった。このとき、この製品が工場  $X$  で生産されていた確率を求めよ。

A: 良品, B: 工場  $X$  で製造

$$P_A(B) = \frac{960}{1720} = \frac{24}{43}$$

② ある街でタクシーによるひき逃げ事故があった。その街にはそれぞれ緑色のタクシーと青色のタクシーを使っている2つのタクシー会社がある。その街で走っているタクシーの85%は緑色のタクシーであり、15%は青色のタクシーである。目撃者はひき逃げタクシーは青色であったと証言した。その時間帯のその場所でその証言の識別力を調べたところ、緑色と青色のタクシーのそれぞれに対して、常に80%は正しく識別できることが明らかになった。さて、事故を起こしたタクシーが本当に青色タクシーであった確率は求めたい。

- a) 実際のタクシーの色が緑色であるとき、目撃者が青色であると識別する事象を  $(G, B)$  などと表すことにし、標本空間  $U$  を  $U = \{(G, G), (G, B), (B, G), (B, B)\}$  とする。それぞれの根元事象の確率を求めよ。

$$P(\{(G, G)\}) = 0.85 \times 0.80 = 0.68$$

$$P(\{(G, B)\}) = 0.85 \times 0.20 = 0.17$$

$$P(\{(B, G)\}) = 0.15 \times 0.20 = 0.03$$

$$P(\{(B, B)\}) = 0.15 \times 0.80 = 0.12$$

- b) 次の表の空欄を埋めよ。

| タクシー\証言 | 緑    | 青    | 計     |
|---------|------|------|-------|
| 緑       | 68 % | 17 % | 85 %  |
| 青       | 3 %  | 12 % | 15 %  |
| 計       | 71 % | 29 % | 100 % |

- c) 目撃者が青色であると証言する事象  $A$  を求め、その確率  $P(A)$  を求めよ。

$$A = \{(G, B), (B, B)\}$$

$$P(A) = 0.17 + 0.12 = 0.29$$

- d) タクシーの色が青である事象を  $B$  とする。目撃者が青色であると証言したとき、実際にタクシーの色が青である確率  $P_A(B)$  を求めよ。

$$P_A(B) = \frac{P(\{(B, B)\})}{P(A)} = \frac{0.12}{0.29} = 0.414$$

(約 41 %)